

新入園の皆さん 在園の皆さんに
『ちいさいなかま』の購読をすすめてください

5月号の特集は、園でも家庭でも楽しく食べたい

子どもたちの「食べたい」気持ちがふくらむために

◎声 ★子どもが食べない… ★なぜ、食事内容を記入するの？【11頁～】

◎保護者・保育者の皆さんに聞きました【16頁～】

★コロナ禍で変わったことは？ ★スムーズな朝食・夕食作りなど

◎実践 食べる時間に心が通じあう【22頁～】

・子どもたちの主体性を大切に考えて保育しているつもりでも、なぜかこの時間はおとなのルールが強くなりがちでした。

◎実践 子どもの「食べるって楽しい！」をおとなみんなでつくる【27頁～】

・2020年度は、新型コロナウイルスの感染予防の観点から、食育への取りくみ方も考え直す必要がある一年となりました。

◎小論 今、子どもたちに手渡したいものって？【32頁～】・・・

・子どもが何を食べているかは、親の経済レベルや教育レベル、考え方にものすごく影響を受けます。そのことを改めて突きつけられ、私はなんて考えが浅かったんだろうと思いました。

◆もっと気楽に家事・子育て⑭【48頁～】

…「自分のための時間」をつくろう

◆医療の視点から子どもの権利を考える②【64頁～】

接種を受けさせるのが心配・・・でも！

◆わたしの保育実践ノート【76頁～】

…明日への活力となる懇談会を～保育園は「みんなのおうち」

◆保育、こんなときどうする？どう考える？フク②～子どもの思いに共感するって？その2《大好評！！清水玲子さんの連載》【82頁～】

…子どもがどんな思いでいるのかが少しでもわかったとき、私たちはそのことをその子と共有したいと感じるのではないのでしょうか。

★新連載:夢中になってあそび込む 豊かな実践から探る「保育の知」②【86頁～】

…保育者が目指した「目の前の世界としっかりと関わる」とはどのようなことだったのか、子どもたちが生きものとの関わりを深めていく過程を追いながら考えてみたい。

第53回全国保育団体合同研究集会 in 広島

2021年7月31日(土)、8月1日(日)

広島県立総合体育館 & Live 配信

～8月31日までオンデマンド配信～

◎記念講演 『いま世界で、日本で何がおきているか
—子どもたちの取材から見えてきたこと』

講師：安田 菜津紀 さん (フォトジャーナリスト)

【プロフィール】

1987年生まれ。NPO法人 Dialogue for People (D4P) 所属フォトジャーナリスト。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。TBS テレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

◆実践提案レポート大募集！…別添の申込書でお願いします

◆保育・子育て講座

講 座	講 師(敬称略)
0. 1. 2歳児の発達と保育	松本 博雄(香川大学)
3. 4. 5歳児の発達と保育	田中 浩司(東京都立大学)
子どもたちの幸せのために 今、私たちにできることは	熊丸 みつ子(幼児教育研究家)
支援が必要な子どもの保育	池添 素(福祉クラブ)
共に保育をつくる 保育園の人間関係	平松 知子(愛知・けやきの木保育園)
講義とシンポジウム 保育園での重大事故と 子どもの命と安全を考える	石川 幸枝(全国民間保育園経営 研究懇話会会長) 平沼 博将(大阪電気通信大学)